

とも い だい こう
共に生きる 第2号

れいわ ねん がつ にち みなみさわ はじめ
令和5年5月29日 南沢 創

みんなでゴミを減らしましょう！



しゃしん なか みなみさわせんせい て も みなみさわせんせい しょくいんしつ まいにちつか
写真の中の南沢先生が手に持っているのは、南沢先生が職員室で毎日使っているコップです。

きょう
ここで今日のクイズ

みなみさわせんせい なんねんかんつか
南沢先生はこのコップを何年間使っているのでしょうか？

ア. 3年間 イ. 5年間 ウ. 8年間 エ. 10年間 オ. 15年間

こた つぎ よ
(答えは次のページを読んでね)

5月30日は、ゴミゼロの日です。

ゴミゼロの日、みんなで意識して身の回りのゴミを拾って、ゴミのない空間で気持ちよく生活できるようにする日です。

同時に、地球や私たちの未来のためにゴミを減らすことの大切さや、その方法について、考えたり学んだりする日です。

ところでみなさんは、東京23区内でゴミ収集車に乗ってゴミを集めている滝沢秀一さんというお笑い芸人さんを、ご存じですか？滝沢さんは長年、ゴミ収集車でゴミを集める生活をし、その経験や、そこで感じたこと、考えたことを、お笑いの舞台や本、バラエティー番組や動画サイトで発信しています。

その滝沢さんによると、お金を増やすことの上手な人の家から出されるゴミの量は、驚くほど少ないそうです。そういう人たちは、衝動買いをせず、多少値段が高くても愛着をもって使い続けられるものを買って、壊れるまで使うそうです。

南沢先生は、1ページ目で紹介したコップを、2008年の4月から、15年間、使い続けています。

2008年の4月、南沢先生は栃木県立盲学校（目の不自由な人たちが学ぶ学校）に赴任しました。その初日、職員室の私の机の上に、どなたかが置いてくださった、飲み物の入ったガラスのコップを床に落として割ってしまいました。

その時、理科の先生がこのコップをくださったのでした。その先生は、「安物のプラスチックのコップは、3か月で水漏れしてしまうけれど、このコップは熱に強い特殊なプラスチックでできているから、一生使えますよ。」

と言って、このコップを手渡してくださったのです。南沢先生は、本当に一生使えるか、試してみることにしました。気付いたら15年が過ぎていました。

一つのことを長く大切に使うことで、ゴミは確実に減らせます。また、そのような生活を心掛けることで、お金が貯まるかもしれません。今日は是非、地球や人類の未来のためにできることについて、じっくり考えてみましょう。